

英語活動案

尾道市立栗原北小学校
指導者 H R T 岡 田 武 士
A L T Andrea Dale

- 1 日 時 平成15年10月24日（金） 第2校時
- 2 場 所 たんぽぽ学級
- 3 学 年 第2学年1組 31名
- 4 題材名 「虫の住みか」
- 5 題材について

○ 2年生はフルブライトメモリアル基金M T P 2 0 0 3による国際交流の一環として、生活科で地域の昆虫の住みかや生活を調べる活動をしている。本題材ではこの生活科と関連させながら、児童の興味・関心の高い「虫取り」を設定した。この活動では、まわりのことに注意しながら捕まえることになるので、周りの人を意識した行動をしなければならないと考える。この活動を通して、思いや気持ちや、自他の生命を大切にしようとする心情も育てていける題材と考える。

○ 本学級の児童は、英語活動を楽しみにしている児童が多い。みんなで歌を歌ったりゲームをしたりすることが楽しい理由に挙げられる。教師の言ったことを聞いて、体の部位をさわったり、色をさわったり、動作をしたりすることも意欲的に取り組んでいる。また、生活科での虫とりでは、草むらに隠れているバッタを探して捕まえたり、木にとまっているセミを捕まえたり、石をのけてダンゴムシを見つけたりと意欲的に活動していた。

英語の絵本の読み聞かせを楽しみにしている児童も多い。しかし、たくさん言葉が出てきてわかりにくいとか、言っている内容が十分伝わらず不安に感じている児童もいる。また、聞いたことを発音するときに、自信が持てず声が小さくなる児童もいる。同じフレーズを繰り返しゲームに取り入れ活動したときや、そのフレーズが入った歌を歌うと、少しずつ自信をもち発音できるようになってきた。

友だちと競い合うゲームでは、自分本位な考えで友達に対する思いやりのない言葉が見られたり、自分勝手な行動をする児童が見られる。

○ 指導にあたっては、虫を捕まえたり逃げてしまった虫を元の住みかに戻してやる活動を取り入れて、興味・関心を高めるようにしていく。繰り返しの多い簡単な歌やゲームを使って、何度も声に出したり体を動かしたりすることで楽しみながら英語表現にふれさせたい。小グループでの活動を取り入れ、繰り返し発音させたい。ジェスチャーを取り入れたったりして、多様な表現を身につけさせていく。また、虫とりのための雰囲気作りをしっかりとし、周りを意識しながら活動できるようにするとともに、捕まえる虫の中には、興味のある虫だけでなく捕まえると危ない虫も入れながら、真剣に取り組めるような場を設定をしていく。

本時では、森に台風が来て森から逃げざるをえなくなった虫を、人とコミュニケーションをとりながら元の住みかに返してやるという場を設定する。人とコミュニケーションをとる活動ではペアで行動させ、児童の不安感を少なくする。また、共に協力して活動することの楽しさを味わわせたい。友だちと協力しながら虫を森へ返してやろうという活動から、思いやりや生命尊重の心情を育てていく。

6 目標

- 歌やゲームを通して、英語に親しむ。
- 相手の気持ちを考えながら行動する。

7 評価規準

コミュニケーション への積極性	友達や先生と楽しく活動しようとする。
英語（表現）	楽しそうに、発音したり歌ったりしようとする。
英語（聞く）	顔を見てよく聞こうとする。
思いやり・相手の立場	アイコンタクト “Thank you.” を心がける。

8 活動計画

時	活 動 内 容	英 語 表 現	歌
1	○この虫は何だろう。 ・ジグザグゲーム	What's this? It's ____ . ant, stag, beetle, beetle, butterfly, bee, mantis, dragonfly	♪ How are you? ♪ Do you like . . . ? ♪ Seven Steps
2	○この虫はすきか聞いてみ よう？ ・ジグザグゲーム ・インタビューゲーム	Hello. My name is ____ . Do you like ____ ? Yes, I do. No, I don't.	
3 (本時)	○虫を住みかにもどそう ・虫集めゲーム	Hello. My name is ____.. Do you have ____ ? Yes, I do. No, I don't. Thank you. See you.	

9 本時の目標

- アイコンタクトやあいさつができる。(思いやり①)
- 友だちや先生と、歌やゲームを楽しむ。(コミュニケーションへの積極性①)

10 準備物

- ネームカード、歌のCD、カセット、絵カード、自然の絵、テレビ、ビデオ

11 本時の展開

A C T I V I T I E S 支援 (○)・評価 (※)		
Children	HRT	A L T
1 歌 ♪ How are you?	・一緒に歌う。 ※友達の目を見て言うことができたか。	・一緒に歌う。 ※友達の目を見て言うことができたか。
2 あいさつ・ネームカード渡し	・あいさつをしてネームカードを渡す。	・あいさつをしてネームカードを渡す。

	※アイコンタクトができたか。 聞き取りやすい声で返事ができたか。	※アイコンタクトができたか。 聞き取りやすい声で返事ができたか。		
3 歌 ♪ Do you like . . . ?	・一緒に歌う。 ○大きな動作で示し楽しく歌える雰囲気を作る。 ※大きな声で歌えたか。	・一緒に歌う。 ○大きな動作で示し楽しく歌える雰囲気を作る。 ※大きな声で歌えたか。		
4 主活動 ①虫の名前を繰り返し発音する。 ②虫を森へ返すためのフレーズを繰り返し発音する。	・虫の絵を登場させて、本時への意欲付けを図る。出てきた虫の名前を練習する。 ・台風により森から逃げ出した虫を、元の住みかに戻すようにする。 ・虫を住みかにもどすためのフレーズ練習をする。	・口形を意識させながら発音練習を繰り返す。 ・リズムチャンツを取り入れ、楽しみながら繰り返し練習できるようにする。		
<table><tr><td>Hello. My name is ____ . Do you have ____ ? Thank you. See you.</td><td>Hello. My name is ____ . Yes, I do.(No, I don't.) Here you are. See you.</td></tr></table>			Hello. My name is ____ . Do you have ____ ? Thank you. See you.	Hello. My name is ____ . Yes, I do.(No, I don't.) Here you are. See you.
Hello. My name is ____ . Do you have ____ ? Thank you. See you.	Hello. My name is ____ . Yes, I do.(No, I don't.) Here you are. See you.			
③いろいろな人に虫がいるか尋ねながら虫を森へ返す。	○教室を見て回り、困っている児童と一緒に言うことで安心感を持たせる。 ※周りのことを考えながら行動できているかどうか。はっきり質問できているか。	○教室を見て回り、困っている児童と一緒に言うことで安心感を持たせる。 ※周りのことを考えながら行動できているかどうか。はっきり質問できているか。		
5 歌 ♪ Seven Steps	・一緒に歌う。 ※元気よく歌えたか。	・一緒に歌う。 ※元気よく歌えたか。		
6 振り返り	・授業全体の評価をする。がんばっている児童やグループを紹介する。			
7 あいさつ	※気持ちを込めて発音することができたか。	※気持ちを込めて発音することができたか。		